



跳べ! いつか 踊 つてしまえ!

タマツダンス公演二〇二二

2022年
2月3日
(木)

さいたま
芸術劇場

観覧無料(予約制)

この一年に起きたこと
変わってしまったことと
変わらないことと...
いるはずだった彼女と...
逝ってしまった彼女と...
彼女の魂に届くよう
跳べっ!と今年は大きく叫ぶ

竹中 幸子

我慢を重ねたこの一年
いっそ踊ってしまえとつぶやいて
今年こそ舞台に向かおう
踊ることは生きること。
だとすれば、踊ることを止めなくていい
止めることはできない。

2022年
2月3日(木)
開演14時 開演14時30分 入場無料 全席指定席

2022年
2月3日(木)



タマッパダンス公演二〇二二

跳べ！ 踊ってしまえ！

出 演

TAMAP ダンスサーズ / 阿部美幸、伊藤裕、片波見知代、関翔平、高谷こずえ、豊田亜紀、西川泰弘、納田裕加、白田直紀、長谷川昌彦、安田拓海、ヤマダジュンヤ、ベストブレイス / 笠原京、小林興直、小林芽美、澁谷智志、福田坂、吉澤慎吾、渡邊愛佳、渡邊充子、福田京子 (ベストブレイス主宰)

構成・演出 竹中幸子 (ベストブレイス主宰)

舞台監督 杉江尚子

照明・音響 (株) テイク

衣装 片波見知代

撮影 武藤奈緒美 (写真)、渡辺みさ (映像)

主催 社会福祉法人みぬま福祉会

制作 社会福祉法人みぬま福祉会

成 令和3年度埼玉県障害者芸術文化活動普及支援事業



「静から動へ」

4年前から始まったダンスワークショップ。

創作以外の表現方法を模索するなかで

「踊り」という身体表現の可能性を感じてきました。

静かな創作活動から、地面を踏み鳴らす踊りへ。

仲間から発せられる力強い表現を

今回は舞台上、どうぞお楽しみください。

竹中 幸子 たけなかゆきこ

お茶の水女子大学文教育学部表現体育学専攻卒業。聖心女子学院教諭、県立川越女子高校非常勤講師等を経て、ウォルフガングシュタンゲ、アダムベンジャミラのワークショップに触発され、障がいのある方を含むダンスグループ「ベストブレイス」を2000年に立ちあげる。

クリエイティブアート実行委員会指導者養成コース修了。障がいの児デイサービス、港区ふれあいアート事業による区内10数か所の保育園、群馬県女子体育連盟夏期講習会などで健常・障がいの子供や教職員など幅広い人々を対象にダンスワークショップを展開。復興支援として、南相馬での保育園、仮設住宅でのワークショップリーダーの経験を持つ。自身のパフォーマンス活動に加え、2007年よりベストブレイス単独公演を年一回のペースで開始。



ベストブレイス

障害を持った方、その家族、ダンスに興味のある方、障害者との活動に興味のある方が集まったダンスグループ。年齢・性別・障がいの有無の枠を超え、時間と空間を共に有し、共に生きることの可能性を探ることを目的とし、2000年から埼玉県を拠点とし活動している。型にはまった動きではなく、そこに在る一人ひとりの美しさをエネルギーを引き出して、共有し、展開していきながらダンスとして構築する。



タマッパ(TAMAP±0)

埼玉県内で表現活動に取り組む福祉施設、行政、様々な分野の専門家、作家などによるネットワーク。ダンスワークショップのほか、埼玉県障害者アート企画展などを協働で開催し、障害のある人の表現やその魅力、可能性を発信している。



※新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、開催が中止となる場合がございます。詳細はアートセンター集ホームページにて随時お知らせ致します。

※感染対策の為、当日の体調がすぐれない方はご来場をお控えください。また、ご観覧にあたりまして、館内ではマスク着用を必ずお願い致します。

座席お申込みについて

申込フォームURL

<https://forms.gle/SbnyADz5m5wZ15a6>

お申込み受付期間

1月11日(火)～1月31日(月)



お申込みQRコード

※満席になり次第、受付バッチとなり、キャンセルはできません。インターネットのご利用が難しい場合は、お問合せよりお電話でも受け付けていたします。

公演についてのお問合せ

(アートセンター集)

048-290-7355

(平日 10:00-17:00)

kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

<http://artcenter-syu.com>

ダンサーインザホープ

題字：尾崎翔梧